

第二輯の刊行に就て

(1)

第二輯の刊行に就て

昨年十月物理化学の進歩第一輯を刊行した處諸方面より實に有益なる出版物であるとして多大の賞讃を博した事は編纂者一同が非常に愉快に思ふて居る處であります。依つて今後本誌を益々發展せしめ且つ權威あるものと致し度い希望から本輯より原報(Original Works)をも載せる事に致しました。本輯に載せたる二編の原報は最近の日本化学會の例會席上で發表した處のものであります。未だ何れの雑誌にも載せたものではありません。勿論其の外國文譯は適當の機關によつて發表し様と思つてゐます。其の中一編は文部省自然科学奨學金の補助により他の一編は住友家の寄附になる膠質化学研究室に於て行つたものであります。この機會に於てこれ等の自然科学研究の援助に對して深厚なる感謝の意を表したいと思ひます。編者等は今後益々努力して本誌を發展せしめ且つ學界の爲めに盡し吾等の事業を應援せらるる方々の意に添ひ度いと思ひます。終りに至文堂主佐藤正叟氏か本誌の第一輯出版に多大の經費を要したるに拘らず尙ほつゞけて本誌出版を諾せられた好意を厚く感謝します。

昭和二年一月

教授 堀 場 信 吉